

(様式1-4②)

釜石市復興交付金事業計画 平成23年度 復興交付金事業等(岩手県交付分)

省庁名:農林水産省

平成24年3月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

No.	事業の種類		事業番号	事業名	(市町村名)地区名施設名	事業実施主体	当該年度の事業概要	基本国費率(a)	当該年度(*)			年度間調整額(該当する場合のみ記載)		備考
	基幹事業	効果促進事業等							交付対象事業費(b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額(c)	うち交付金交付額基幹事業の場合(d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合(d)=0.8c	年度間調整額(国費)(e)	調整後の交付金交付額(f)=d-e	
3	○		C-8-1	岩手県水産技術センター施設災害復旧事業	平田	県	(主な対象施設) ○研究管理棟(A=4,215.88㎡)、○水産加工開放実験棟(A=791.98㎡)、○種苗開発棟(A=2,419.73㎡)、 ○漁具倉庫棟(A=1,078.95㎡)、○ろ過棟(A=296.71㎡)、○取水施設(A=80.00㎡)、 (実施工事等) ・施設復旧工事(23年度繰越分)に係る変更設計業務 ・施設復旧工事(23年度繰越分) ・調査船用防舷材の整備 ・試験研究用機器の整備	0.5	410,338	410,338	307,753			水産振興課
								合計額	410,338	410,338	307,753	0	0	

都道府県名	岩手県	担当部局名	農林水産部農林水産企画室	担当者氏名	
市町村名	釜石市	電話番号	019-629-5623	メールアドレス	

(注)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

(注)「年度間調整額(国費)(e)」は前年度に制度要綱第1の7の④に該当し、様式3を提出した場合に、様式3の翌年度交付額調整額を記載する。

(注)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合には、(*)の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

(様式1-4②)

釜石市復興交付金事業計画 平成23年度 復興交付金事業等(岩手県交付分)

省庁名:国土交通省

平成24年3月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

No.	事業の種類		事業番号	事業名	(市町村名)地区名施設名	事業実施主体	当該年度の事業概要	基本国費率(a)	当該年度(*)			年度間調整額(該当する場合のみ記載)		備考
	基幹事業	効果促進事業等							交付対象事業費(b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額(c)	うち交付金交付額基幹事業の場合(d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合(d)=0.8c	年度間調整額(国費)(e)	調整後の交付金交付額(f)=d-e	
7	○		D-4-1	災害復興公営住宅等整備事業	平田	県	・災害復興公営住宅の設計 ・用地取得等	0.75	360,400	360,400	315,350			
8	○		D-4-2	災害復興公営住宅等整備事業	野田	県	・災害復興公営住宅の設計 ・用地取得等	0.75	109,195	109,195	95,545			
18		○	◆D-4-1	既存建築物除却事業	平田	県	・災害復興公営住宅の整備にかかる既存建築物の解体	0.8	200,000	200,000	160,000			
合計額									669,595	669,595	570,895	0	0	

都道府県名	岩手県	担当部局名	県土整備部 県土整備企画室	担当者氏名	
市町村名		電話番号	019-629-5846(内線5851)	メールアドレス	

- (注)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注)「年度間調整額(国費)(e)」は前年度に制度要綱第1の7の④に該当し、様式3を提出した場合に、様式3の翌年度交付額調整額を記載する。
- (注)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合には、(*)の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

(様式1-4②)

釜石市復興交付金事業計画 平成24年度 復興交付金事業等(岩手県交付分)

省庁名:国土交通省

平成24年3月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

Table with columns: No., 事業の種類 (基幹事業, 効果促進事業等), 事業番号, 事業名, (市町村名)地区名施設名, 事業実施主体, 当該年度の事業概要, 基本国費率(a), 交付対象事業費(b), 交付対象事業費のうち特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額(c), うち交付金交付額基幹事業の場合(d)=a×b+(c-a×b)/2, 効果促進事業等の場合(d)=0.8c, 年度間調整額(該当する場合のみ記載) (年度間調整額(国費)(e), 調整後の交付金交付額(f)=d-e), 備考. Includes a summary row at the bottom.

Summary table with columns: 都道府県名 (岩手県), 担当部局名 (県土整備部 県土整備企画室), 担当者氏名, 市町村名, 電話番号 (019-629-5846(内線5851)), メールアドレス

(注)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

(注)「年度間調整額(国費)(e)」は前年度に制度要綱第1の7の④に該当し、様式3を提出した場合に、様式3の翌年度交付額調整額を記載する。

(注)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合には、(*)の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

(様式1-4②)

釜石市復興交付金事業計画 平成25年度 復興交付金事業等(岩手県交付分)

省庁名:国土交通省

平成24年3月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

No.	事業の種類		事業番号	事業名	(市町村名)地区名施設名	事業実施主体	当該年度の事業概要	基本国費率(a)	当該年度(*)			年度間調整額(該当する場合のみ記載)		備考
	基幹事業	効果促進事業等							交付対象事業費(b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額(c)	うち交付金交付額基幹事業の場合(d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合(d)=0.8c	年度間調整額(国費)(e)	調整後の交付金交付額(f)=d-e	
7	○		D-4-1	災害復興公営住宅等整備事業	平田	県	・災害復興公営住宅の整備	0.75	460,000	460,000	402,500			
8	○		D-4-2	災害復興公営住宅等整備事業	野田	県	・災害復興公営住宅の整備	0.75	115,000	115,000	100,625			
9	○		D-4-3	災害復興公営住宅等整備事業	平田	県	・災害復興公営住宅の整備	0.75	1,495,000	1,495,000	1,308,125			
合計額									2,070,000	2,070,000	1,811,250	0	0	

都道府県名	岩手県	担当部局名	県土整備部 県土整備企画室	担当者氏名	
市町村名		電話番号	019-629-5846(内線5851)	メールアドレス	

(注)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

(注)「年度間調整額(国費)(e)」は前年度に制度要綱第1の7の④に該当し、様式3を提出した場合に、様式3の翌年度交付額調整額を記載する。

(注)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合には、(*)の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道府県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。